

(臨床研究に関する公開情報)

当院では下記の臨床研究を実施しています。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

薬剤耐性菌感染が病院経営に与える追加的医療資源算出と感染管理、抗菌薬の適正使用に関する多施設共同サーベイランス研究

[研究責任者]

都城医療センター院長 吉住 秀之

[研究の背景と目的]

医療処置や手術等後の薬剤耐性菌による感染症発生による医療費の増加等が問題となっています。本研究は、国立病院機構の多施設で行い、術後の薬剤耐性菌感染症の患者さんを登録しカルテ情報を解析することで、薬剤耐性菌感染症対策を行う上での重要な基準を作成するための資料になります。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2016年4月1日より2018年3月31日の期間に一般病棟に入院し、医療処置手術後に薬剤耐性菌感染症を発症した方

●研究期間：実施医療機関長許可日から 2021年3月31日まで

●利用するカルテ情報

生年月日、性別、入院期間、入院病名、併存疾患、手術情報、抗菌薬使用期間等。

●情報の管理

情報は、データセンター（姫路医療センター）ヘインターネットを介して送付、集計・統計分析処理は姫路医療センターで行います。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。

●研究代表者：

九州医療センター医療情報管理センター 福泉公仁隆

●共同研究施設 20施設（責任者名）

東京医療センター（大島久二）、横浜医療センター（宇治原 誠）、信州上田医療センター（三澤理恵）、大阪医療センター（上松正朗）、大阪南医療センター（島田裕子）、神戸医療センター（山口直美）、姫路医療センター（平岡紀代美）、南和歌山医療センター（長谷川和弘）、米子医療センター（杉谷 篤）、呉医療センター（鳥居 剛）、福山医療センター（大塚真也）、関門医療センター（林 弘人）、四国がんセンター（濱田 信）、九州がんセンター（古川正幸）、九州医療センター（皆元麻里加）、長崎医療センター（江崎宏典）、長崎川棚医療センター（宮下光世）、熊本医療センター（日高道弘）、別府医療センター（田中広美）、都城医療センター（吉住秀之）

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

研究情報は、当院の研究責任者および情報の提供先である研究代表者・データセンターが責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[利用または提供の停止]

研究対象となる患者さん又はその代理人（代理権を付与された任意後見人を含む）の求めに応じて、対象となる患者さんが識別される情報の利用または停止をすることができます。停止を求められる場合には、（2021年3月31日までに）下記の「お問い合わせ先」にご連絡ください。

[問い合わせ先]

研究責任者

国立病院機構都城医療センター

院長 吉住 秀之

電話：0986-23-4111 FAX：0986-24-3864

研究代表者

国立病院機構九州医療センター 医療情報管理センター 福泉公仁隆

電話：092-852-0700 FAX: 092-847-8802